

国道220号橋橋における耐震補強事業

たちばなばし

3か年緊急対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

概要: 宮崎県宮崎市の国道220号(上り)橋橋において、橋梁の耐震補強を実施。令和6年8月8日の日向灘を震源とする地震では宮崎市で震度5強を観測したが、当該施設において被害は生じず、緊急輸送道路ネットワークの機能を維持した。

対策名: 140 道路橋・道の駅等の耐震補強に関する緊急対策<3か年緊急対策>【国土交通省】

- 実施主体: 国土交通省
- 実施場所: 宮崎県宮崎市
- 事業概要: 国道220号橋橋の耐震補強(支承補強構造、段差防止構造の設置、鋼板巻立補強等)
- 事業費: 9.1億円(H31年(6億円)、R2(3.1億円))
(うち3か年緊急対策: 9.1億円)

■ 災害の外力、被害と効果:

令和6年8月8日の日向灘を震源とする地震(マグニチュード7.1、最大震度6弱)では、宮崎市で震度5強を観測したが、当該施設は、耐震補強を実施していたことで被害を防止し、緊急輸送道路ネットワークの機能を維持した。

<<対策前・対策後>>

<<位置図>>



<施工前>



<施工完了>



<施工前>



<施工完了>

